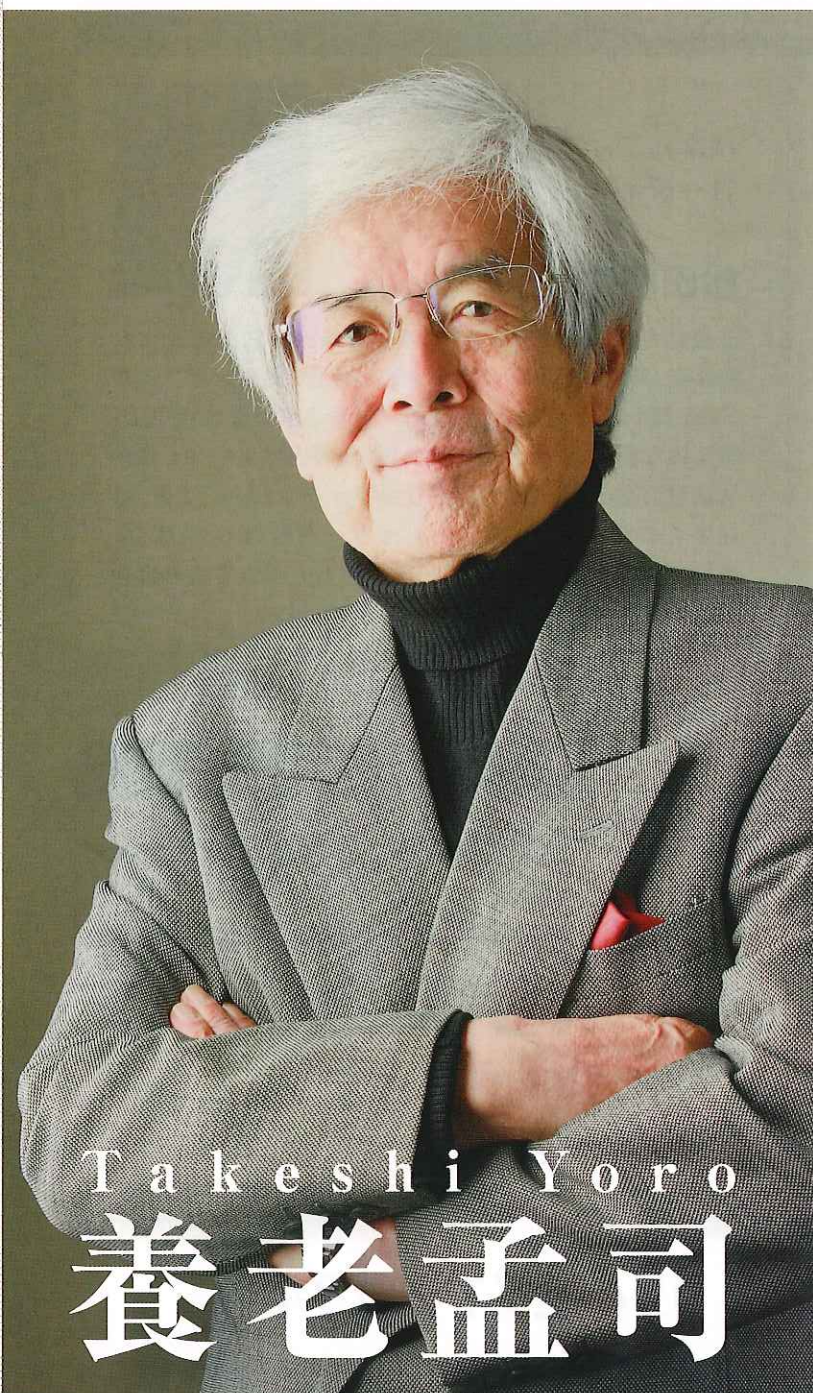




伊豆半島生涯活躍のまちづくり キックオフミーティング

めざせ! アクティブシニアの理想郷



Takeshi Yoro
養老孟司

2017. 1月19日 (木)

13:30~16:00

参加無料

◎ 会場

三島市民文化会館
小ホール(定員300名)

〒411-0036 静岡県三島市一番町20番5号

健康寿命が日本トップクラスの静岡県、中でも特に伊豆半島は、首都圏に近接し、温暖な気候のもと、豊富な自然や温泉が各所に存在し、「生涯活躍のまちづくり」の先進的なモデルを構築するにふさわしい地域です。

このたび、伊豆半島生涯活躍のまちづくりの第一歩として、キックオフミーティングを開催することとしました。世界から憧れを呼ぶアクティブシニアの多様な暮らし方「ジャパニーズ・ウェイ・オブ・ライフ」を提案します。

プログラム

◎ 基調講演

養老孟司(東京大学名誉教授、大正大学客員教授)

- ・「バカの壁」(新潮社)の著者
- ・「現代の参勤交代」を提唱

◎ パネルディスカッション

- ・養老孟司(東京大学名誉教授、大正大学客員教授)
- ・松田智生(株式会社 三菱総合研究所主席研究員)
- ・伊豆半島で活躍する実践者、既移住者

お申し込み

Eメール:kikaku_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

FAX:054-271-5494 <裏面申し込み用紙にご記入ください。>

申し込み専用フォームからお申し込みできます。



“伊豆半島生涯活躍のまちづくり”とは…

静岡県では、暮らしの魅力を高め、新しい人の流れを創出するため、伊豆半島地域をモデルとして、「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想(活力ある中高年齢者が、希望に応じ地方に移り住み、多世代の地域住民と交流しながら健康でアクティブな生活を送れる地域づくりを目指すもの)を活用した地域づくりを進めており、このたび、「伊豆半島生涯活躍のまちづくりビジョン」を取りまとめました。

このビジョンを具体化し、伊豆半島地域の活性化を図るとともに、構築したモデルを全県へ普及することにより、県民の皆様が多様な暮らし方を選択でき、幸せを享受できる地域づくりを進めていきます。

CCRC:Continuing Care Retirement Communityの略

講師プロフィール

基調講演
講師



養老孟司(ようろう たけし)

神奈川県生まれ。東京大学医学部卒業後、解剖学教室に入る。以後解剖学を専攻。医学博士号習得。東京大学名誉教授、大正大学客員教授。京都国際マンガミュージアム館長。『からだの見本』(つくば書房)でサントリー学芸賞を受賞。『バカの壁』(新潮社)で毎日出版文化賞を受賞、2003年ベストセラー 1位、新語・流行語大賞を受賞。「現代の参勤交代」(都会に暮らす住民が1年のうち数ヶ月を田舎で生活することを義務づけるという考え方)を提唱。

パネルディスカッション
コーディネーター



松田智生(まつだ ともお)

三菱総合研究所主席研究員。慶應義塾大学法学部政治学科卒業。専門は超高齢社会の地域活性化、アクティブシニア論。2010年より日本版CCRC(生涯活躍のまち構想)の有望性を提唱。高知大学客員教授、政府日本版CCRC構想有識者会議委員、内閣府高齢社会フォーラム企画委員、現在多くの地方自治体のアドバイザーを務める。著書(共著)に「シニアが輝く日本の未来」、「3万人調査で読み解く日本の生活者市場」がある。

FAXによるお申込み用紙

氏名：

住所：

電話：

メール：
(未記入可)

会場アクセス

三島市民文化会館小ホール

〒411-0036

静岡県三島市一番町20番5号

■ 三島駅南口より徒歩3分

■ 三島広小路駅より徒歩10分



◀ 詳細は会場ホームページ参照

※ 来場者用の駐車場はありません。
お車でお越しの方は、
お近くの一般駐車場をご利用ください。

静岡県政策企画部企画課宛 **FAX: 054-271-5494**

お問い合わせ

静岡県政策企画部企画課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話:054-221-3129